

## 「法性寺ねぎ」の収穫

昨日、特別支援学級の子供たちが、10月7日（木）に「NPO法人おかざき農遊会」の方々のご指導を仰ぎながら中庭の畑に植えた「法性寺ねぎ」の収穫を行いました。「法性寺ねぎ」は、「あいち伝統野菜」に認定されている貴重なねぎです。「あいち伝統野菜」に認定されるためには、「①今から50年前には栽培されていたもの ②地名、人名が付いているなど愛知県に由来しているもの ③今でも種や苗があるもの ④種や生産物が手に入るもの」という四つの条件をクリアしている必要があります。岡崎市の野菜でこの認定を受けているのは「法性寺ねぎ」だけです。「法性寺ねぎ」は、ビタミンA、ビタミンC、β-カロテンが豊富で、ねぎ特有の辛さがなく、少し甘みを感じるほどです。子供たちは、一人一人がはさみを手に、ねぎを根元近くから切り取り、丁寧に収穫していました。自分たちが育てた野菜を収穫するのは、喜びもひとしおであったと思います。子供たちに貴重な経験の機会を与えてくださった「NPO法人おかざき農遊会」の皆様、本当にありがとうございました。



▲一人一人が「法性寺ねぎ」を丁寧に収穫し、切り口から滴る透明な液の味を確かめる子供たち

## ☆☆☆☆☆☆ 男川っ子の輝き ☆☆☆☆☆☆

### 【2-1】「かけ算の九九」の総仕上げ

前回の「ふお～ゆ～」で、「数の暗黙知」の大切さをお伝えしました。昨日、2年1組では、子供たちが2学期中に「かけ算の九九」を習得しようと、担任や少人数指導の先生を相手に、真剣に九九を唱えていました。



### 【5-1】学級独自の「学芸会」

コロナ禍のため、今年も中止となってしまった学芸会。昨日、5年1組では、子供たちが学級独自の「学芸会」を企画・運営し、楽しいひと時を過ごしました。ここで「山の学習」のスタントの経験が生きましたね。

